

環境調査結果のお知らせ

令和4年6月16日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は水温が22.1～23.3℃、塩分が32.4～33.9、溶存酸素量が5.1～8.4mg/Lでした。

湾内の透明度は3.7～5.5mでした。

検鏡の結果、有害種のケラチウム属が最高で67 cells/mL、無害種とされるプロロセントラム属が最高で540 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

水温と塩分(表1・2)

水温は22.1～23.3℃、塩分は32.4～33.9でした。

前回調査時(R4.6.1)と比較して、水温は全層で0.8～2.0℃上昇し、塩分は全層で0.2～0.8低下しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は5.1～8.4mg/Lでした。

前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層で0.3上昇し、2m層から底層で0.3～1.3mg/L減少しました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は3.7～5.5mでした。

検鏡の結果、有害種のケラチウム属が最高で67 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

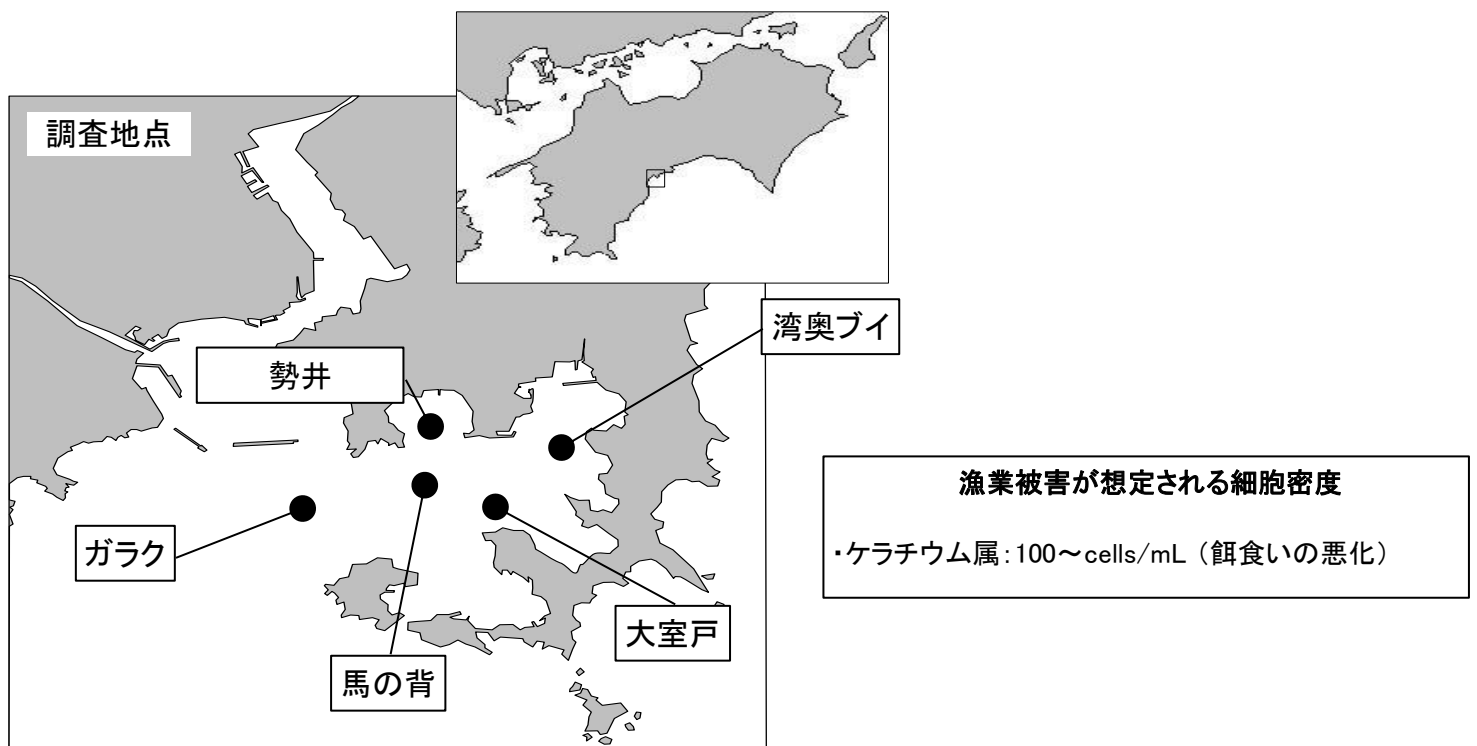


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.6.1)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	23.3	23.3	22.9	23.1	23.2	23.2	22.4	0.8
2m	23.2	23.1	22.7	23.1	23.0	23.0	22.2	0.8
5m	23.2	23.0	22.7	23.0	22.9	23.0	21.8	1.2
10m	22.8	22.9	22.7	22.8	22.8	22.8	21.4	1.4
B-1m	22.7	22.5	22.6	22.5	22.1	22.5	20.5	2.0

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.6.1)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	32.4	32.9	32.4	32.9	33.1	32.8	33.6	▲ 0.8
2m	33.2	33.2	33.3	33.1	33.2	33.2	33.6	▲ 0.4
5m	33.6	33.5	33.5	33.5	33.4	33.5	33.7	▲ 0.2
10m	33.6	33.6	33.5	33.6	33.6	33.6	33.9	▲ 0.3
B-1m	33.7	33.8	33.6	33.8	33.9	33.8	34.3	▲ 0.5

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.6.1)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	8.4	7.6	7.8	8.1	7.5	7.9	7.6	0.3
2m	8.1	7.0	6.4	8.0	7.1	7.3	7.6	▲ 0.3
5m	6.3	5.9	6.3	6.9	6.4	6.4	7.2	▲ 0.8
10m	5.5	5.5	6.6	6.8	6.2	6.1	7.0	▲ 0.9
B-1m	5.6	5.4	6.4	6.0	5.1	5.7	7.0	▲ 1.3

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜
水深	16.5	24.1	15.0	19.7	19.4
透明度	4.0	4.2	5.5	4.0	3.7
前回(6/1)	4.5	4.7	6.5	5.2	4.5

表5 プランクトン(cells/mL)

		ケラチウム属	プロロセントラム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	22	200	1,100
	2m	36	220	720
	5m	8	50	1,100
大室戸	0m	2	300	940
	2m	5	440	800
	5m	8	80	700
馬の背	0m	6	40	780
	2m	7	100	700
	5m	29	80	400
勢井	0m	23	540	400
	2m	25	160	340
	5m	67	100	700
ガラク	0m	0	4	240
	2m	0	0	500
	5m	0	20	200